

# 発達障害の食の困難と発達支援

～本人・保護者を交えて考える～

## 2019年8月2日（金）9:30～12:30

<会場> 東京学芸大学附属特別支援学校

東久留米市氷川台1-6-1 西武池袋線東久留米駅北口より所沢方面へ徒歩7分

<対象> 現職教員、教員志望者、発達支援関係職員、保護者

<参加費> 500円（東久留米市内の学校・幼稚園・保育所の先生方は無料です）

<定員> 80名（先着順）

あっくん（菊間章紘さん）や白石歩美さんには、みんなと同じものが辛すぎて食べられない。食べ物なのに耐え難い刺激を感じて、口の中に入れることや噛むこと、飲み込むことができない…。子どもの偏食は、ただの好き嫌いやわがままという問題ではない。近年の研究でわかってきた食の困難と感覚過敏、そして発達障害との関係。食べられないのは親のしつけや育て方のせいではない。必要なのは摂食等の発達支援。他者に分かってもらうことが難しい「食の困難」について、本人・保護者調査の結果や当日のパネルディスカッションから理解し、食べることに困難を抱える子ども達と、日々悩みながら子育てをしている保護者の方々への支援のあり方を考えます。



作・あっくん 監修・高橋智

『あっくんはたべられない：食の困難と感覚過敏』  
世音社 定価1500円+税

### ■ 本人・保護者調査からみた発達障害と食の困難

高橋智（東京学芸大学教授）

### ■ 特別支援学校等の教師・栄養職員調査からみた発達障害と食の困難

田部絢子（立命館大学准教授）

### ■ 保護者・支援者の立場からみた発達障害と食の困難

土崎幸恵（NPO法人すくすくはあと代表理事・保護者）

### ■ パネルディスカッション

#### 発達障害の食の困難と発達支援 ～本人・保護者を交えて考える～

菊間章紘さん（東京造形大学学生・本人） 白石歩美さん（早稲田大学学生・本人）

土崎幸恵 田部絢子 進行：高橋智

**申込み方法** ファックスまたはメールでお申し込みください。ファックスでお申し込みいただく場合、裏面の「ネットフォーラム申込書」に必要事項をご記入の上、下記申し込み先までお送りください。メールでお申し込みいただく場合「氏名（ふりがな）・住所・電話番号・勤務先・職種・連絡先（平日昼間連絡可能な連絡先）」を記入の上、下記メールアドレスまで送信ください。

**申し込み期間** 2019年6月3日（月）～7月30日（火）

**申し込み・問い合わせ先**

〒203-0004 東京都東久留米市氷川台1-6-1 東京学芸大学附属特別支援学校

TEL：042-471-5274 FAX：042-471-5275 ホームページ <http://www.u-gakugei.ac.jp/~tokushi/>

E-mail：netforum@u-gakugei.ac.jp 担当：仲野真史